

かみみぞの福祉

第99号

令和6年

9月1日

編集 広報部会

心のかよいあう明るい上溝のまちづくり



発行 上溝地区社会福祉協議会 相模原市中央区上溝7-7-17 TEL.042-703-9390 FAX.042-761-1249



福祉
講座

みんなでつながる スマホ教室



2人に一人の講師がついて、丁寧に教えていただきました。



5月30日(木)福祉講座が行われました。今や生活の中で必需品となっている「スマホ」。でも、その扱いは便利な反面、落とし穴もいっぱいあり、聞きたいけど誰に聞けばいいの？ そんな悩みに対応できた講座でした。(中島)



今年もぶらっと上溝で活動されている「絵手紙教室」の皆さんのご協力により、162名の方に7月31日に暑中御見舞いを発送致しました。やさしさとおたたかさが感じられるこの事業を知っていただき、「一人ひとりが活躍できる多様な縁づくり」につなげていければと期待しています。(中島)

高齢者一人暮らしの方に
**暑中御見舞い
申し上げます**

お問い合わせ先 上溝地区社会福祉協議会事務局 平日午前9時から午後5時

住所：相模原市中央区上溝7-7-17（上溝まちづくりセンター内） 電話：042-703-9390 FAX：042-761-1249

上溝地区社会福祉協議会の主な事業の紹介

「一人ひとりが活躍できる多様な縁づくり」にそって、
の活動を紹介します。



総会の様子



上溝地区社協では、
5月22日(水)
令和6年度総会を開催。
全ての議案が
承認されました。

「皆が楽しく
住みやすく」



上溝地区社会福祉協議会

会長 永野 堅次

地域の皆様には、日頃より地区社会福祉協議会の諸事業に対し深いご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

1月1日に発生しました能登半島地震に対し、地区社協として募金箱を設置した2月の公民館まつり、3月の上溝さくらまつりに加え、商店街振興組合や福祉施設部会をはじめとする地域内の各種団体、企業、グループにより合計33万円を超える義援金を頂き、被災地へ送金させて頂きました。

近年、環境面では、地球温暖化で集中豪雨や台風大型化により自然災害の発生頻度も高くなっており、地域での備えもますます必要となっています。

社会面では、少子高齢化に歯止めがかからず、先行き、決して明るいとは言えません。自治会連合会、民生委員児童委員協議会をはじめとする地域内の諸団体や皆様と連携協働し、皆が楽しく住み続けられる福祉のまちづくりを会員一同、目指して参りたいと考えておりますので、益々のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度 上溝地区社会福祉協議会

役員・理事紹介 (敬称略)

会長

永野 堅次 (有識者)

副会長

亀崎 武 (自治会連合会)

飯塚 芳雄 (有識者)

桑水流良光 (民生委員・児童委員協議会)

会計

久島 博美 (自治会連合会)

廣田 悦子 (まるさきランド)

庶務

清水 洋子 (児童福祉施設)

吉田 勝文 (民生委員・児童委員協議会)

監査

根岸 利昌 (公民館)

新田恭一郎 (老人クラブ連合会)

顧問

磯 隆司 (有識者)

理事

零 幸一 (有識者)

永山 一雄 (有識者)

小林 充明 (自治会連合会)

倉橋 強治 (自治会連合会)

加藤千鶴子 (民生委員・児童委員協議会)

入江 建夫 (民生委員・児童委員協議会)

金光みどり (上溝地区子連)

鈴木 崇之 (商店街振興組合)

佐藤 浩史 (地域包括支援センター)

松浦 有紀 (上溝小学校PTA)

服部 啓子 (上溝中学校PTA)

平川 亜希 (上溝南中学校PTA)

佐藤 和夫 (高齢者福祉施設)

橋本健一郎 (障がい者福祉施設)

迫 加津旺 (グルメの会)

石井 貞彦 (上溝ボランティアセンター)
中島 今子 (福祉活動経験者)

令和6年度

上溝地区社会福祉

第10次さがみはら地域福祉活動計画のスローガン「上溝地区社協の事業を実施して参ります。部会と委員会」

企画啓発部会

地域の実態把握や事業の企画及び立案を行っています。
今年度は、福祉講座等事業全般の企画・検討をおこなっていきます。
他の部会・委員会での課題解決や目標を実現できるように話し合いを重ねていきます。

広報部会

地域住民に社会福祉の理解を深めるための広報及び啓発を行っています。

- ・広報紙「かみみぞの福祉」発行年2回（9月99号・3月100号）
- ・情報紙「かみふくニュース」及びポスター発行（随時）
- ・その他啓発活動

サロン活動部会

ふれあい・いきいきサロン（高齢者、障がい者）、子育てサロンの組織化及び連携とサロン活動の推進、支援及び情報交換を行っています。
今年度は各サロンの活動状況の確認やサロンを実施する方と参加する方への情報提供をしつつ、皆様が生き生き生活できるご提案をしていきます。

ボランティアセンター運営委員会

毎週月曜日10時～12時にかけて「上溝ボランティアセンター（ぶらっと上溝内）」でお困りごとの相談受付を行っており、ボランティアが対応しています。
運営委員会を毎月開催し、ボランティアセンターが地域の皆様に寄り添った運営ができるよう協議していきます。

福祉施設部会

地区内福祉施設との連携及び交流事業の推進を行っており、高齢者・障がい者・児童福祉施設を対象に福祉施設連絡会を開催、福祉施設従事者に役立つ勉強会を行っています。
今年度は福祉施設の交流会（10月）と研修会（2月）の開催を検討しています。

交流の家（ぶらっと上溝）運営部会

「ぶらっと上溝」の事業企画及び運営管理を行っています。
現在「ぶらっと上溝」では「弁護士無料相談」や「絵手紙教室」、「かふえみぞ」、「健康マージャン」、「だがし屋さん」など11事業を実施しています。今後も事業内容の充実に向けて検討を行っていきます。

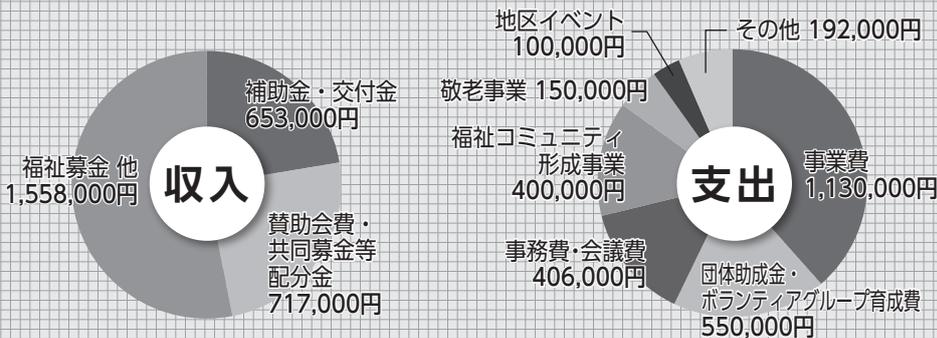
第9回上溝ふくしまつり実行委員会

「ふくしまつり」開催について企画し、実施していく委員会です。
令和6年11月9日（土）に開催予定です。

上溝地区敬老事業実行委員会

敬老事業について企画し、実施していく委員会です。
昭和20年4月以前生まれの方に、敬老お祝い品を9月中旬から民生・児童委員がお届けします。

予算 2,928,000円



上溝地区社会福祉協議会の財源は、市社会福祉協議会からの補助金や日赤・共同募金からの交付金等のほか、地域の皆さんにご協力いただいた福祉募金や賛助会費の配分金等で成り立っています。

ふれあい ささえあい

「いきいきふれあい丸崎サロン」

今年2月から新たに始まった丸崎サロン。6月26日(水)丸崎自治会館で開催された第4回目のサロンには、参加者・ボランティア合わせて40名を超える方が集い、楽しいひとときを過ごしました。

●新たにサロンを立ち上げた経緯を教えてください。
上溝地区社協磯前会長から丸崎地区にはサロンがないけど、始めることはできないかとお話がありました。民生委員だけでは難しい。そこへボランティアグループまるさきランドさんが「お手伝いするよ!」と後押ししてくれました。月一回の開催ができればと思いますが、運営メンバーの負担にならないペースで開催できればと考えています。(民生委員 山田さん)

●良かったことは
だんだんと参加者が増え、盛り上がりが出ています。体操、ゲーム、歌、抹茶体験、そして今回の佐々木さんの演芸会など企画には悩みますが、皆さんの笑顔を見ると、サロンで多くの方が、繋がりが合っていると実感できることです。(民生委員 久保さん)



左から入江さん、山田さん、久保さん
丸崎サロンの様子です。このサロンは貴重感があります。(民生委員 入江さん)

丸崎自治会館近隣のコスモスセンターからも利用者さんが職員さんと一緒に参加。職員さんからは「外出先としても近く、普段と目先が変わり利用者さんがとても楽しんでいました。ありがたいです。」とのことでした。
地域が一体となり繋がる丸崎サロンの温かさを実感するとともに「立ち上げの際は不安でしたが、思い切ってやり始めることが大事でした。」との、入江さんの言葉が深く印象に残りました。次回は10月2日(水)です。(服部・永山)



まるさきランドの皆さん



腹話術で交流

●サロン運営について
民生委員さんはまるさきランドさんがいから運営できていると語られます。お手伝いのまるさきランドメンバーからは、「毎回楽しく参加している」「サロン開催がとても楽しみです。」と、二人三脚で運営されている様子が伝わってきます。まるさきランド代表廣田さんは「自分が楽しまなければ、ボランティアは続かない。皆で楽しむことを心がけています。」と。

福祉映画会『ぼけますから、よろしくお祈いします。』上溝地区3か所で上映

上溝地区地域ケア会議地域づくり部会が主催した「福祉映画会」が、2月23日(金)10時から 番田諏訪面自治会館 40名、3月2日(土)10時から 上溝公民館大会議室 100名、3月2日(土)13時30分から 四ツ谷児童館 50名の3ヶ所で開催されました。

映画の題は『ぼけますから、よろしくお祈いします。』映画の内容は、アルツハイマー型認知症の診断を受け苦悩する母、95歳で初めてリンゴの皮をむく父……。認知症の患者を抱えた家族の日々を娘である「私」(監督・信友直子)の視点から丹念に描き、どの家庭でも起こりうる普遍的な問題としてとらえたドキュメンタリー作品です。会場のひとつ、番田諏訪面自治会館には40名ほどのみなさんが来場され、スクリーンに見入りました。日に日に変わっていく両親の姿を父の娘が冷静に記録していく映像に、他人事ではなく我が身にも切実な課題となることを感じて、セキ払いひとつなく上映が終わりました。「公民館までいくのはたいへんなので、身近なところで開催してもらってよかった。これからも、このような機会をつくってほしい。」との声が寄せられました。(永山)



四ツ谷児童館の様子

福祉募金 (9月~11月実施) ご協力をお願い

自治会のご協力により、皆様のご家庭に募金箱を回させていただきます。今年もご協力をお願いします。

日本赤十字会員募集 (令和6年度実績)

600,760円 (8月19日現在)

ご協力ありがとうございました。

令和6年度職員紹介

令和6年度は、地区担当田口(継続)、地域福祉推進員松岡(新任)、地域福祉支援員竹内(新任)が事務局を担当しています。よろしくお願いいたします。



令和6年度 広報部会員
部長 永山 一雄
副部長 中島 今子
部会員 鈴木 富和、金光みどり、田中 充、服部 啓子

編集後記

平和の祭典「パリオリンピック」が終わりました。日本選手活躍の手に汗握りながら応援したことでしょう。その熱い力を今度は上溝地区がますます住みよい街となるよう生かしていきたいと思います。「かみみぞの福祉」も紙面を通してガンバリます。(永山)